



大桑小3年生が、2月28日に「みんなが住みよい生活のために」の総合学習を行いました。長野県ブラインドサッカー協会会長の中沢医(たくみ)さんがオンラインで授業を行い、自身の体験をとおして視覚障がいの方とのコミュニケーションの仕方を習いました。

相手を想って“話す・聞く・考える”が大事だと教えていただき、実際にアイマスクをして校舎を歩き、ガイドの仕方や隣の人にボールを渡す時の声掛けの言葉などみんなで考え体験しました。



社協だより

おおくわ

No. 107
令和4年3月号

基本理念 「福祉サービスの推進とふれあいの地域づくり」
目 標 「住み慣れた地域で、自分らしい生活を目指して」

災害時のトイレについて考える

「災害トイレエチケットBOOK」を購入

(共同募金福祉全般事業)

「災害の備え」といえば、食料や水を真っ先に思い浮かべる人が多いと思います。しかし、ものを食べれば必ず生理現象として「排泄」が生じます。トイレ問題は待ったなしです。

(エチケットBOOKから)

発災後避難生活を送る上で必要な、トイレ対応の知恵や技をしてくれる冊子を購入しました。「災害時住民支えあい講座」や地域の集まりなどで配布し活用します。



5月 土器ってなんだ!?



8月 夏休みらんらん会



11月「糸のこパフォーマンズを見よう」



わくわく隊 2021

(共同募金子ども青少年育成事業)

本年度の「わくわく隊」は、コロナウイルスまん延防止のため開催できない時期もありましたが、地域の方の協力で“らんらん会”など新しい事もできました。

2月には、1年間参加した記念に、木曾養護学校生徒の皆さんが手作りした木工品や陶器のお皿などをお届けしました。

木曾養護学校高等部の皆さんの作品



令和4年度 わくわく隊 年間計画

5月15日(日) はじめの会・阿寺溪谷を散策しよう!

9月11日(日) 染め物体験をしてみよう!

6月26日(日) 宇宙から星を見るぞ~!

11月20日(日) 発電所ってどんなところ?

7月31日(日) らんらん会(日本から世界を見てみよう!)

3月5日(日) おわりの会・新庁舎をめぐるろう!

赤い羽根共同募金

～ご協力ありがとうございました～

○戸別募金	1,125,915円
○その他の募金	486円
合計	1,126,401円



希望の旅 ～ハーバリウム作り挑戦～ (共同募金高齢者福祉事業)



本年度開催を予定していた「希望の旅」は、コロナウイルスまん延防止のため、「ハーバリウム作り体験」に変更して行いました。それぞれが好きな色の造花を小瓶に入れて、世界に一つしかない作品を完成させました。

作品は、家族や友達へのプレゼントにしたり、好きな場所に飾ったりしました。

NHK 歳末助け合い募金で ブリッジコンベヤを購入しました

(大桑村共同募金会)

くわっこ工房では、NHK歳末助けあい募金を活用してブリッジコンベヤ（2台）を購入しました。くわっこ工房で行っているリサイクル資源回収に活用させていただきます。

今後ともみなさんのご協力をよろしくお願いいたします。



寄付・寄贈いただきありがとうございました。

〈令和3年12月1日～令和4年3月2日受付分を掲載〉

〈寄付金〉

○殿下 (故) 神田直一様	○須原地区様	10,000円
○下在1 (故) 池口まさ彥様	○IHIターボ労働組合様	13,500円
○池口寺花園会女性部様	○匿名4件	180,000円

〈寄贈品〉

- あてら荘様 (シーツ類 27.4kg・おせんべい 270枚)
- 匿名1件 (タオル 1.5kg)

ボランティアだより

ボランティア活動参加団体紹介（令和3年11月～令和4年2月）※敬称略

個人ボランティア、池口寺花園会、妙覚寺花園会、天長院花園会、更生保護女性会、民生委員ボランティア、旭町区
 （デイサービスでのお話相手、しあわせ弁当、くわっこ工房リサイクル作業、環境整備など）

「気にかけてあげることからスタート！」 ～声かけから始まるボランティアと地域のつながり～

木曽ブロックボランティア地域活動フォーラム 2月21日（月）



講師
 澤岡詩野氏
 ダイヤ高齢社会
 研究財団



ブレイクタイムでは各地のお宝自慢を披露

木曽郡の住民ボランティア・地域で活動されている方々が出会い、つながる学びの場として、今年度はオンラインという新たな形でフォーラムを開催しました。

講師の澤岡先生は、「豊かさとはつながりを“紡ぐ”手段を複数持つこと、この2年間の工夫やチャレンジは、コロナを乗り越えるだけでなくこれからも続いて紡いでいける力になる」とお話しされました。

DVDを作成しました。貸し出しや情報交換会を計画しています！

令和4年度「災害時住民支えあい講座」開催地区を募集します！

災害時住民支えあい講座は、平成25年度から11地区で開催して来ました。支えあいマップの作成や避難経路の確認など地域の実情を話し合い災害時の支えあいの方法を地域で共有してきました。

準備や運営を社会福祉協議会がサポートしますので、まだ開催していない地区や、住民の異動で新たにマップ作りを希望する地区はご相談ください。



マップ作りの様子
 （和村地区）



講師の中橋先生と地域の方の現地確認の様子
 （越坂地区）

お問い合わせ：大桑村社会福祉協議会 TEL **55-3755

なんでも相談の予定表（13時～16時）※夜間相談：18時～20時

日 程	相 談 員		場 所	夜間相談
4月20日（水）	保 護 司	司 法 書 士 会	須原地区館	—
5月20日（金）	民 生 委 員	司 法 書 士 会・弁 護 士 会	新 庁 舎	—
6月20日（月）	人 権 擁 護 委 員	司 法 書 士 会	野尻地区館	新 庁 舎
7月20日（水）	保 護 司	司 法 書 士 会	須原地区館	野尻地区館